

うどんまるごと循環プロジェクト

〒761-1406
香川県高松市香南町西庄941-5
電話:080-3924-7023(事務局)
E-mail:info@new-earth.jp
https://www.udon0510.com/



ひろげる助成

2年目

実践



うどんまるごとエコツアー

エコツアー
延べ参加者数 **150人**

うどん等残渣受入量 **361トン**

今年度計画の達成度 **80%**

活動の全体目標に対する
達成度 **60%**

課題

香川県はうどん生産量日本一。一方で食べ残しや工場の切れ端など、廃棄されるうどんの量も少なくない。これらの焼却処分が多いため環境負荷が懸念されている。

目標

うどん残渣等を発酵→ガス→発電し、その残りは肥料として小麦を育て、また、うどんにするという循環の仕組みを作り、廃棄・焼却からバイオマス化へのシフトを目指す。

活動内容と成果

●うどん残渣を発酵させてバイオガスをとり、燃焼させることで発電した。
●発酵の残りは肥料にし、田畑に撒いて小麦とお米を収穫。農作業は広く参加者を募り延べ約20人が参加、体験と同時に普及啓発を行った。●収穫した小

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

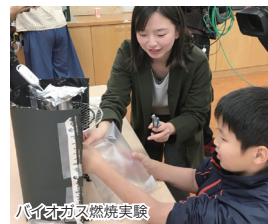
うどん残渣の受入れ量を増やしたかったが、うどん店の参加が思うように増えず苦労した。

■ 工夫した点

メンバーの想いや参加者の声をHPやSNS等で広く周知し、活動内容をより深く理解してもらえるよう工夫した。



麦はうどん打ち体験、お米は「うどん米」としておむすびの試食を行い、うどん残渣が循環する仕組みを広く知ってもらう機会を設けた。●小学校や大学等でうどんまるごと循環の過程を紹介することで、環境学習や食育を行った。●食品ロスの普及啓発にも取り組み、イベント等を通じて学ぶ機会を設けた。



バイオガス燃焼実験

今後の展望

うどん残渣を始め食品廃棄物の多くが廃棄・焼却される中、バイオマス化へのシフトが環境負荷を減らし、食品ロスの解決が重要であることをより多くの人に知らせるなど、その解決モデルとして活動を広げていきたい。